



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月14日

上場会社名 K&Oエナジーグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1663 URL <https://www.k-and-o-energy.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 緑川 昭夫
 問合せ先責任者(役職名) 総務部マネージャー (氏名) 石田 広成 (TEL) 0475-27-1011
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 2023年9月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|----------------|--------|------|-------|------|-------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年12月期第2四半期 | 50,392 | 2.8 | 5,180 | 32.3 | 5,615 | 33.3 | 3,376 | 30.6 |
| 2022年12月期第2四半期 | 49,028 | 60.9 | 3,914 | 44.7 | 4,213 | 44.2 | 2,586 | 32.4 |

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 3,937百万円(40.0%) 2022年12月期第2四半期 2,813百万円(22.5%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年12月期第2四半期 | 126.87 | 126.22 |
| 2022年12月期第2四半期 | 97.31 | 96.75 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年12月期第2四半期 | 105,112 | 89,729 | 83.0 |
| 2022年12月期 | 109,823 | 86,385 | 76.6 |

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 87,229百万円 2022年12月期 84,080百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年12月期 | — | 15.00 | — | 17.00 | 32.00 |
| 2023年12月期 | — | 17.00 | — | — | — |
| 2023年12月期(予想) | — | — | — | 17.00 | 34.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-------|-------|------|-------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 95,600 | △10.0 | 8,600 | 17.7 | 9,400 | 18.5 | 5,700 | 19.6 | 214.11 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2023年12月期2Q | 28,336,061株 | 2022年12月期 | 28,336,061株 |
| ② 期末自己株式数 | 2023年12月期2Q | 1,709,734株 | 2022年12月期 | 1,736,853株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2023年12月期2Q | 26,616,881株 | 2022年12月期2Q | 26,582,395株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |
| (会計方針の変更等) | 9 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の規制が緩和され、社会経済活動の正常化が進む中、緩やかな持ち直しの動きがみられました。一方、世界的な物価上昇や金融引締めによる影響もあり、依然として先行きは不透明な状況が続きました。

こうしたなか、当第2四半期連結累計期間の売上高については、ガス事業の売上高が減少したものの、ヨウ素事業の売上高の増加などにより、2.8%増加の50,392百万円となりました。さらに、好調な市況を背景としたヨウ素販売価格の上昇などが寄与し、営業利益は32.3%増加の5,180百万円、経常利益は33.3%増加の5,615百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は30.6%増加の3,376百万円となりました。

増減の比較については、全て「前年同期」との比較であります。また、当社グループの業績は、ガス事業の比重が高ことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

<ガス事業>

輸入エネルギー価格の影響によりガス販売価格が上昇したものの、発電用途でのガス販売量が減少したことなどにより、売上高については2.8%減少の41,326百万円となりました。また、営業利益については導管投資に伴う減価償却費の増加などにより、6.6%減少の3,219百万円となりました。

<ヨウ素事業>

好調な市況を背景に、ヨウ素販売価格が上昇したことに加え、為替も円安で推移したため、売上高については52.9%増加の5,453百万円、営業利益については78.5%増加の3,214百万円となりました。

<その他>

電力事業・建設事業の売上高が増加したことなどにより、売上高については22.4%増加の3,612百万円、営業利益については電力事業の収支改善などにより、77.1%増加の458百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

なお、増減の比較については、全て「前連結会計年度末」との比較であります。

<資産の部>

流動資産は受取手形、売掛金及び契約資産の減少などにより、10.7%減少の38,342百万円となりました。また、固定資産は0.2%減少の66,769百万円となりました。以上の結果、資産合計は4.3%減少の105,112百万円となりました。

<負債の部>

流動負債は支払手形及び買掛金の減少などにより、45.4%減少の9,625百万円となりました。また、固定負債は0.7%減少の5,757百万円となりました。以上の結果、負債合計は34.4%減少の15,383百万円となりました。

<純資産の部>

純資産合計は利益剰余金の増加などにより、3.9%増加の89,729百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

なお、増減比較については、現金及び現金同等物の四半期期末残高については「期首」との比較、キャッシュ・フローについては「前年同期」との比較であります。

<現金及び現金同等物の四半期末残高>

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、11,485百万円(45.1%減少)となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

税金等調整前四半期純利益や減価償却費などにより、5,747百万円(22.3%減少)の収入となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

有価証券及び投資有価証券の取得や有形固定資産の取得などにより、14,756百万円(1.1%増加)の支出となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

配当金の支払いなどにより、425百万円(62.2%減少)の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、2023年2月13日に公表した連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2023年8月14日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日) |
|----------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 21,572 | 12,138 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 14,924 | 8,076 |
| 有価証券 | 2,999 | 13,744 |
| 棚卸資産 | 1,754 | 2,214 |
| その他 | 1,708 | 2,173 |
| 貸倒引当金 | △9 | △5 |
| 流動資産合計 | 42,949 | 38,342 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 9,841 | 9,614 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 18,445 | 17,850 |
| その他（純額） | 12,139 | 12,787 |
| 有形固定資産合計 | 40,426 | 40,251 |
| 無形固定資産 | | |
| | 1,553 | 1,462 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 12,282 | 12,885 |
| 関係会社長期貸付金 | 10,930 | 10,543 |
| その他 | 1,714 | 1,660 |
| 貸倒引当金 | △34 | △34 |
| 投資その他の資産合計 | 24,893 | 25,054 |
| 固定資産合計 | 66,874 | 66,769 |
| 資産合計 | 109,823 | 105,112 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 10,233 | 4,513 |
| 引当金 | 57 | 27 |
| 未払法人税等 | 2,015 | 1,733 |
| その他 | 5,332 | 3,351 |
| 流動負債合計 | 17,639 | 9,625 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 4,433 | 4,193 |
| 引当金 | 250 | 294 |
| その他 | 1,114 | 1,268 |
| 固定負債合計 | 5,798 | 5,757 |
| 負債合計 | 23,438 | 15,383 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,000 | 8,000 |
| 資本剰余金 | 13,915 | 13,942 |
| 利益剰余金 | 62,466 | 65,391 |
| 自己株式 | △1,230 | △1,211 |
| 株主資本合計 | 83,151 | 86,121 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 672 | 837 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 256 | 269 |
| その他の包括利益累計額合計 | 929 | 1,107 |
| 新株予約権 | 195 | 182 |
| 非支配株主持分 | 2,109 | 2,316 |
| 純資産合計 | 86,385 | 89,729 |
| 負債純資産合計 | 109,823 | 105,112 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 49,028 | 50,392 |
| 売上原価 | 40,414 | 40,219 |
| 売上総利益 | 8,614 | 10,172 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,699 | 4,992 |
| 営業利益 | 3,914 | 5,180 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 95 | 136 |
| 受取配当金 | 134 | 211 |
| その他 | 83 | 96 |
| 営業外収益合計 | 313 | 444 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4 | 4 |
| 寄付金 | 6 | 4 |
| その他 | 3 | 0 |
| 営業外費用合計 | 14 | 9 |
| 経常利益 | 4,213 | 5,615 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 147 | 141 |
| その他 | — | 14 |
| 特別損失合計 | 147 | 156 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,065 | 5,459 |
| 法人税等 | 1,254 | 1,703 |
| 四半期純利益 | 2,811 | 3,755 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 224 | 378 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,586 | 3,376 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 2,811 | 3,755 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △30 | 170 |
| 退職給付に係る調整額 | 32 | 12 |
| その他の包括利益合計 | 2 | 182 |
| 四半期包括利益 | 2,813 | 3,937 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,592 | 3,554 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 220 | 382 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日) |
|----------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,065 | 5,459 |
| 減価償却費 | 2,696 | 2,706 |
| 受取利息及び受取配当金 | △230 | △348 |
| 支払利息 | 4 | 4 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 1,614 | 6,817 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △197 | △459 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △1,687 | △5,720 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △15 | △239 |
| その他の引当金の増減額 (△は減少) | 19 | 8 |
| 固定資産除却損 | 17 | 34 |
| その他 | 1,294 | △972 |
| 小計 | 7,582 | 7,290 |
| 利息及び配当金の受取額 | 241 | 358 |
| 利息の支払額 | △5 | △5 |
| 法人税等の支払額又は還付額 (△は支払) | △423 | △1,896 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 7,395 | 5,747 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △3,168 | △3,983 |
| 有価証券及び投資有価証券の取得による支出 | △30,989 | △35,870 |
| 有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入 | 22,072 | 24,767 |
| 関係会社貸付けによる支出 | △2,451 | △65 |
| その他 | △59 | 395 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △14,596 | △14,756 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | 405 | 405 |
| 長期借入金の返済による支出 | △228 | △218 |
| 配当金の支払額 | △396 | △450 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | △900 | — |
| その他 | △3 | △161 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,124 | △425 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △8,325 | △9,434 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 20,291 | 20,920 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 11,966 | 11,485 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

当第2四半期連結累計期間
(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」といいます。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取り扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。

これにより、取得価額をもって四半期連結貸借対照表価額としていた一部の投資信託等については、時価をもって四半期連結貸借対照表価額とすることに変更しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微です。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|---------------------------|---------|-------|--------|--------------|--------|--------------|--------------------------------|
| | ガス事業 | ヨウ素事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 顧客との契約 から生じる収益 | 42,510 | 3,566 | 46,076 | 2,952 | 49,028 | — | 49,028 |
| 外部顧客への 売上高 | 42,510 | 3,566 | 46,076 | 2,952 | 49,028 | — | 49,028 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 108 | 70 | 179 | 1 | 180 | △180 | — |
| 計 | 42,619 | 3,637 | 46,256 | 2,953 | 49,209 | △180 | 49,028 |
| セグメント利益 | 3,447 | 1,801 | 5,248 | 258 | 5,507 | △1,592 | 3,914 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,592百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,665百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|---------------------------|---------|-------|--------|--------------|--------|--------------|--------------------------------|
| | ガス事業 | ヨウ素事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 顧客との契約 から生じる収益 | 41,326 | 5,453 | 46,779 | 3,612 | 50,392 | — | 50,392 |
| 外部顧客への 売上高 | 41,326 | 5,453 | 46,779 | 3,612 | 50,392 | — | 50,392 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 134 | 63 | 197 | 56 | 253 | △253 | — |
| 計 | 41,460 | 5,516 | 46,977 | 3,668 | 50,645 | △253 | 50,392 |
| セグメント利益 | 3,219 | 3,214 | 6,434 | 458 | 6,892 | △1,712 | 5,180 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,712百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,752百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)
重要性が乏しいため記載を省略しております。